

H25(2013)9.27 登戸研究所・五反田川放水路シールドトンネル (報告)

1. 概要

* 開催日: H25.9.27(金) 10:00～15:00

* 参加者数:19名: 一般11名、会員8名

* コース : 10:00 小田急生田駅改札口 集合→10:30 登戸研究所資料館→11:30 明大キャンパス食堂で昼食→13:00 明大出発→13:30 五反田川放水路トンネル工事現場→15:00 現場にて解散

2. 登戸研究所資料館

明治大学生田キャンパスの敷地にあった旧日本陸軍の登戸研究所が2010年3月に公開され、はじめて秘密作戦の全容が明らかにされました。資料館のあと、屋外にある弾薬庫、消火栓、弥心神社(現 生田神社)、動物慰霊碑と、全容すべてを案内、説明していただいた。

この地で何も聞かされず、何も云えずに秘密兵器に費やした人々を思うと、あらためて戦争が引きずっていたものを感じた。

11:30 明治大キャンパス内の学生食堂を借り、少々早めの昼食にした。



(写真1) 登戸研究所資料館での全員写真



(写真2) 第二展示室“風船爆弾”の説明を聞く



(写真3) “動物慰霊碑”の前で

3. 五反田川放水路シールドトンネル

町田街道に沿う五反田川では、集中豪雨でたびたび洪水被害が発生していた。直径9.5Mの大断面トンネルは、ここから2キロ先の多摩川にそれらを直接に放出するトンネルになる。プロジェクトを通して、それらの説明を熱心に聞いた。質問では、“一日に進むのはどれぐらい?”、“現場は何人で?”から“刃先は最後まで耐えるのか?”など最新のトンネル技術に関する質問や、“二ヶ領用水に合流する江戸期以前の五反田川はどちらの方向に流れていたか?”では、みんなで地形議論になってしまった。

ヘルメットを着けて、初めてのトンネル探検に向かう。

真紅のクレーンを中心に作業現場ではいろんな建設機械が働いている。それらを見渡しながら、工事通路をぐるりと進む。



(写真4) 現場通路から見渡す。

トンネルへはエレベータで下りる、そこからは60Mの地底にある。三班に分かれて、待つ間に立坑を覗き込んだら、歩いている人が目に入り、あまりにも小さいので足がすくんだ。

外はまぶしいほどに天気が良かったし、また照明も明るく、とても地底とは思えない明るさだった。エレベータで全員が下りたのを待ち、掘削最先端へと進む。

このトンネルの広い空間は10人足らずで掘っているという。完成は2年後。トンネルはまだ200Mばかりだが、いきなり曲っているのでは先は見えない。コンクリートの臭いが鼻につくが、みんなの期待は、はじめての最先端に出会うために黙々と歩く。

そして掘削機が近づいて来た。そこには動いてこそなかったが、内側から見るダイナミックな構造にしばらく見とれてしまった。そして、この先とは誰も見たことのない未知の地球なのだとも思い、この次はその音と振動をぜひ感じてみたいとも思った。全員写真を撮ったのが、せめてもの記録である。

トンネルを出た後、泥水土処理施設を案内していただいた。

五反田川の工事現場をひとことではいへば、“巨大な工場”である。



(写真5) 正面が入坑するエレベーター



(写真6) 立坑から覗くと、中央に人影が！



(写真7) 曲線部のセグメントが続く



(写真8) 見学を終え感想談ミーティング室にて



(写真9) シールド掘削、ここは最先端！

アンケート集計結果 16名 (参加者 19名)

1. 年代 60代以上:15名(94%) 50代:1名(6%)

2. 男女 男性:16名(100%) 女性:0名

3. 今まで参加は 初めて:8名(50%)、2回目:5名(31%)、3回以上:3名(19%)

4. お住まいは

川崎区1名(6%) 幸区2名(13%) 中原区2名(13%) 高津区0名 多摩区2名(13%) 宮前区1名(6%) 麻生区2名(13%) 神奈川県2名(13%) 東京都4名(25%)

5. 何で知りましたか

ホームページ:1名(6%) 前回クルージングツアーでの紹介:6名(38%) 支援する会メール:5名(31%) 知人から:2名(13%) その他:2名(13%)

6. ツアーでお気づきのことは?

*大変勉強になりました。次回もよろしくお願ひ致します。

*大変勉強になりました。有難うございました。

*良かった。

*シールド見学はためになった。

*初めての場所でした。近くにこのような施設があったのか、地域を見直す機会となりました。今後も参加を希望しています。

*名札有難うございました。登戸研究所資料館。シールドトンネルに非常に勉強になりました。ありがとうございました。また機会があれば参加します。

*会費500円は高い。(見学内容は)良かった。

*同地区に限っての見学先だったのでとても良い。これからもそのポイントをお願いします。

*特に五反田川の工事現場が良かった。

*学食も良かった。見学時間も満足。参加人数18名もちょうどよかった。

*昼食は混雑せずとれたのは良かった。五反田川シールド工法をはじめて見学出来てうれしかった。企画、ご苦勞様でした。

*登戸研究所は説明もあり食事もでき良かった。シールドトンネルは、見たくても見られないところであり、大変良かった。

*本日の登戸研究所、五反田川の見学は大変勉強になった。

*見学先は最高でした。特にシールド工事現場。

7. ツアー先の希望は?

*ANA整備工場、宇宙研究所 *JFE、三菱ふそう *ゼロエミッション工業団地 *アートセンターと中村正義美術館

*黒川明治大学農場 *海ホテル

以上 西山 H25.9.20